

単元ごとの指導と評価の計画・記録シート（ミニ版）

授業者名：〇〇 〇〇

| | | | |
|--------------------------|--|--------|----------|
| 科目名 | 生物 | クラス・類型 | 3年〇組(理系) |
| 単元名 | 第5部 生態と環境 第1章 個体群と生物群集・第2章生態系 | 予定時間 | 12時間 |
| 単元ごとの観点別学習状況の評価規準 | | | |
| 知・技 | 個体群の成長や構造，種内関係について理解している。 生物群集の成り立ちや種間関係について理解している。 | | |
| 思・判・表 | 個体群や生物群集について，観察した結果や実験結果等を通じて考察し，表現している。 | | |
| 主体的態度 | 単元の内容について，自ら疑問を持ったり，その疑問について調べたりするなど，主体的に探究しようとしている。 | | |

| 時間 | 学習活動 | 重点項目 | 記録 | 評価の規準 | 授業チェックと改善方法 (実施後記入) |
|----|--|------|----|---|------------------------------|
| 1 | 教科書 p. 336～339 ・ 個体群の分布 ・ 個体群密度 | 思 | ◎ | 区画法や標識再捕法について理解し，観察結果から計算をできているか。 | 実験を実施したことで，実験方法が身に付いたように感じた。 |
| 2 | 教科書 p. 340～344 ・ 個体群密度の変動 ・ 個体群の成長 ・ 密度効果 | 態 | | 密度効果について，その要因を考察することができているか。 | |
| 3 | 教科書 p. 345～347 ・ 年齢構成 ・ 生命表と生存曲線 | 知 | | 年齢ピラミッドや生命表と生存曲線について，正しく読み取ることができているか。 | |
| 4 | 教科書 p. 348～350 ・ 群れとその効果 ・ 縄張り | 思 | ◎ | 群れのメリット・デメリットを見だして表現できているか。 | メリット・デメリットを書いたものを共有するとよかった。 |
| 5 | 教科書 p. 351～353 ・ つがい関係と共同繁殖 | 知 | | つがい関係の種類や，共同繁殖のメリットを理解している。 | |
| 6 | 教科書 p. 354～357 ・ 動物の社会（順位制，リーダー制，社会性昆虫） | 態 | | 社会性昆虫のワーカーが自分の遺伝子を残すことについて，科学的に探究しようとしているか。 | 血縁度の計算をさせるとよかった。 |
| 7 | 教科書 p. 358～361 ・ 捕食者と被食者（適応，共生，寄生） | 知 | | 被食者－捕食者相互関係について，正しく理解できているか。 | |
| 8 | 教科書 p. 362～364 ・ 生物群集 ・ 食物連鎖 | 知 | | 生物群集や食物連鎖，食物網について正しく理解できているか。 | |
| 9 | 教科書 p. 365～367 ・ 種間競争と生態的地位 | 態 | | 生態的地位について，主体的に考察しようとしている。 | |

| 時間 | 学習活動 | 重点項目 | 記録 | 評価の手段 | 授業チェック改善方法 |
|-----|-----------------------------------|--------|----|---------------------------------------|-----------------------------|
| 10 | 教科書 p. 368～p. 369 ・環境と栄養段階 | 知 | | 生態系内における物質の循環やエネルギーの流れを理解しているか。 | |
| 11 | 教科書 p. 370～p. 375 ・生態系における物質収支 | 思 | ◎ | 物質収支について、栄養段階ごとに整理して計算することができるか。 | |
| 12 | 教科書 p. 376～p. 381 ・生態系と生物多様性 | 態 | ◎ | 生物の多様性について理解し、その保全のために自分が出来ることを考えている。 | 生態系の保全のために自分たちにできることを考えさせた。 |
| 定期テ | ペーパーテスト | 知 思 | ◎ | 知識を習得しているか。知識を活用して、科学的に探究しているか。 | |

凡例 知：「知識・技能」、思「思考・判断・表現」、態「主体的に学習に取り組む態度」

◎…記録として残して、後で総括的な評価のための資料とするもの。